

子どもの森づくり通信

(発行：NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク)

JP子どもの森づくり運動
参加園月例会報
(2016年11月号)

〒146-0082 東京都大田区池上1-3-4 tel:03-5755-3213 fax:03-5755-3081
<http://www.kodomonono-mori.net> <mailto:info@kodomonono-mori.net>

「J」P子どもの森づくり運動」とご縁をさせていただいた方々に、
活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。



2016年も早いもので、後1ヶ月を残すのみとなりました。

12月には、そんな1年をふり返る「エコプロ2016」が開催され、
JP子どもの森づくり運動として、今年も出展します。是非、ご来場下さい。

(目次)

1. 【活動レポート】「東北復興グリーンウェイブ」福島での活動が始まりました。
2. 「東北復興グリーンウェイブ」“どんぐり”拾い活動レポート
3. JP子どもの森づくり運動「全国集会 & 研修会2017」広島大会のご案内
4. 事務局からのお知らせ
 - 新・どんぐり博士の育苗講座 (2016年11月号)

■「J」P子どもの森づくり運動」とは

今、子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかしながら、子どもたちは、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。「J」P子どもの森づくり運動」は、NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク（「子森ネット」）が「日本郵政グループ」との協働体制で、全国の幼稚園・保育園を拠点に、一貫した森づくり活動を通じて幼児期の子どもたちに自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

■「J」P子どもの森づくり運動」運営体制

- ・運 営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク（「子森ネット」）
- ・特別協賛 : 日本郵政グループ
- ・後援/協力

(公社) 全国私立保育園連盟

(公社) 大谷保育協会

(公社) 国土緑化推進機構

NPO法人C・C・C 富良野自然塾

(一社) 日本森林インストラクター協会

NPO法人自然体験活動推進協議会

NPO法人MORIMORI ネットワーク

(一社) 日本オート・キャンプ協会

(株) 実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部

保育環境研究所ギビングツリー



1. 【活動レポート】「東北復興グリーンウェイ」福島での活動が始まりました。



「霊山三育こども園」園庭風景

全国の子どもたちが、「東日本大震災」被災地の緑の復興支援活動に取り組む、『JP子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイ」』（以下、「東北復興グリーンウェイ」）では、今年から、福島県伊達市「霊山三育こども園」（齊藤園長）の園庭の樹木の再生をサポートします。「霊山三育こども園」の子どもたちは、原発事故の影響で、長く園外（自然）活動が規制されています。子どもたちに親しまれていた園庭の樹木も、除染活動としてすべて伐採されてしまいました。

そこで、震災後5年目を期に、子どもたち自らが、園庭の植栽や森の再生に取り組むこととなり、そこに植えられる“どんぐり”の種を、南会津町の「田島保育園」（渡部園長）の子どもたちが地元の森で拾い、提供することとなりました。「霊山三育こども園」の園庭の樹木の再生活動は、“どんぐり”を苗木に育てることから始まります。2016年11月19日（土）に、園児と保護者、約200人が参加して、南会津から届けられた“どんぐり”をポットに植える活動が行われました。



「田島保育園」の子どもたち



みんなで、ポットに南会津の“どんぐり”を植えました。

本活動の主旨、目的は三つです。

1. 福島の“どんぐり”による福島の被災地のこども園の生物多様な園庭の緑の再生に寄与すること。
2. 活動を通じて、福島県の保育園とこども園の子どもたちが、“どんぐり”の絆で結ばれ、共に生きる（共生）心を育んでくれること。
3. さらに、国連が定める「グリーンウェイ」を通じて、福島の子どもたちの活動を世界の子どもたちの環境活動につなげること。

植えられた“どんぐり”は、来年の春に芽吹きます。芽吹いた苗木は、来年1年間子どもたちによって大切に育てられ、再来年（2018年）の5月22日の「グリーンウェイの日」に、園庭に植えられます。

JP子どもの森づくり運動では、「東北復興グリーンウェイ」の福島モデルとして、今後も、継続的に活動をサポートしてまいります。



記念撮影

2. 「東北復興グリーンウェイ」“どんぐり”拾い活動レポート

今年も東北で、「グリーンウェイ」の活動で全国に届けられる“どんぐり”を拾う活動が行われました。

○岩手県奥州市「駒形こどもの杜」

実施日：2016年10月7日（木）

採取場所：奥州市「見分森」「水沢公園」



○宮城県仙台市 バンビの森保育園

実施日：2016年10月18日（金）

採取場所：「岩沼グリーンピア」「仙台市立中田小学校」



○岩手県山田町保育園合同活動

参加園：豊間根保育園・山田町第一保育所・織笠保育園・船越保育園・大浦保育園

実施日：2016年10月26日（水） 採取場所：豊間根保育園 園庭



3. JP子どもの森づくり運動「全国集会＆研修会2017」広島大会のご案内

JP子どもの森づくり運動の参加園が、年に一度全国から集い、交流を深める「全国集会＆研修会2017」が、下記の予定で開催予定です。2017年の開催地は広島市です。今回は、地元広島の参加園有志により実行委員会が結成され、現在、実施内容が協議されています。詳細は次号でご案内しますが、まずは概要をお届けします。日程のご調整をお願いします。

○開催概要

- ・テーマ：～川のまち広島から森を考える～
- ・主催：JP子どもの森づくり運動「全国集会＆研修会2017」
広島実行委員会（仮称）
- ・共催：NPO法人 子どもの森づくり推進ネットワーク（子森ネット）
- ・協力：全国私立保育園連盟 大谷保育協会
保育環境研究所ギビングツリー 他
- ・特別協賛：日本郵政グループ
- ・日程：2017年2月14日（火）、15日（水）
- ・会場：「BIGFRONTひろしま」（広島駅南口駅前）



前回（三重大会）大会開催風景

4. 事務局からのお知らせ：「エコプロ2016」に出展します。

エコプロ2016
環境とエネルギーの未来展

2016 **12/8**(木) **9**(金) **10**(土) 10:00~18:00
【最終日は17:00まで】
会場 東京ビックサイト【東ホール】
主催 (一社)産業環境管理協会、日本経済新聞社 **入場無料**

JP子どもの森づくり運動では、今年も国内最大の環境展「エコプロ2016」に、下記の概要で出展します。
最終日には、会場内イベントステージにて、ラッキィ池田さんをゲストに迎え、みんなで「♪どんぐりえがおダンス」を踊るイベントも開催します。事務局としてもこの機会に、皆さんとの交流が実現できればと思っております。是非、ご来場下さい。

| 出展ブース名 | ブースNO | 展示内容、及びイベント内容 |
|------------------------------|---------------------------------|---|
| JP子どもの森づくり運動 | 東6-N21 | JP子どもの森づくり運動 2016年の活動全般をご紹介します。 |
| JP子どもの森づくり運動 東北復興グリーンウェイブ | 東1-F37 (森林からはじまる エコライフ展内) | JP子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」 における生物多様性に関わる活動をご紹介します。 *最終日(12/10)の11:30より、♪どんぐりえがおの ダンスミーティングも開催されます。 |
| イベントステージ | 東2 (イベントステージ) | ♪どんぐりえがおダンスビデオダンスコンテスト発表会 ～ラッキィ池田さんと、♪どんぐりえがおダンスを踊ろう～ ・日時：2016年12月10日(土) 10:30～11:15 ・会場：東2ホールイベントステージ |

*日本郵政グループさんのブースは、東6-032となっております。「ぼすくま」に会えるかも。

●新・どんぐり博士の育苗講座(2016年11月号)～冬芽(とうが)～

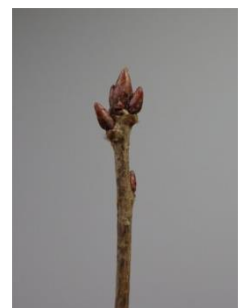
どんぐりの木には冬に葉を落とす木(落葉広葉樹)が多いです。葉を落としてしまうと寂しい姿になりますが、葉の落ちた枝先をよく見てみると小さな芽を見つけることができます。冬芽です。

どんぐり博士：河内和男(「子森ネット」森林インストラクター)



本格的な冬を迎えようとしています。どんぐりから育てた苗や植樹したどんぐりの木々は、カシなどの常緑の種類を別にして、葉を落として枯れたようになってしまいます。特に今年の春に発芽した1年目の苗は、楊子のような姿の木が1本立っているだけで、苗が生きているのか不安に成りますよね。でもご安心ください、夏の終わりから秋にかけて木々達は、来年の春に新たな葉っぱを出す準備をしています。

しかし春の前には寒さの厳しい冬があります。そこで、準備された葉っぱの赤ちゃんを、うろこ状の堅くて厚い皮で覆い、しっかり守っているのが冬芽です。「とうが」とも読みますが、一般的に「ふゆめ」と呼ばれています。



撮影子森ネット河内

今回は写真も用意しました。大きめに写っていますが大変小さなものです。枝の先をよく見てください。写真のように少し赤っぽい茶色をしてとがったものが有ったら、それが冬芽です。その固い皮の下には、すでに緑色をした葉っぱの赤ちゃんが守られて入っています。この冬は冬芽を見つけて、木々が葉を落としてもしっかり生きていることを感じてください。